

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 5 年 3 月 8 日

事業所名 ゆめの園みらいず若葉放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペース との関係で適切である	7	1	1	訓練室と相談室を併用し十分 な空間を確保しています	
	②	職員の配置数は適切である	6	3	0		
	③	事業所の設備等について、バリアフ リー化の配慮が適切になされている	8	1	0		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイ クル（目標設定と振り返り）に、広 く職員が参画している	7	2	0		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等 によりアンケート調査を実施して保護 者等の意向等を把握し、業務改善 につなげている	7	1	1	活動内容についてアンケートを 取り、保護者様並びに利用者 様のニーズを把握し反映してお ります	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の 会報やホームページ等で公開してい る	8	1	0	HPにて公開しています	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評 価結果を業務改善につなげている	8	1	0		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研 修の機会を確保している	9	0	0	年2回虐待研修を行い知見を 深めています	
適切 な否	⑨	アセスメントを適切に行い、子ども と保護者のニーズや課題を客観的に 分析した上で、放課後等デイサービ ス計画を作成している	7	2	0		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るため に、標準化されたアセスメントツ ールを使用している	4	5	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行 っている	8	1	0	月に1度、職員で会議を行い活 動プログラムを決定しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう 工夫している	7	2	0	プログラムが重複しないよう月毎 に特別イベントを計画する等、 内容に変化を持たせています	

(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	1	0	平日は学習指導、運動レク。休日は外出活動等を軸にして活動を設定しています。長期休暇は特別活動として季節に沿った活動を企画しています	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	7	2	0	ご家族様からのご要望を受け別室にて個別学習をサポートする体制を整えております	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	4	3	2	朝礼を通して活動の準備や利用者様の特記事項について共有しています	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9	0	0	終礼時に活動で起きたことや送迎時にご家族様からの連絡事項等について周知しています	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	0	0	日々の記録は支援記録に日付毎に記録し、すぐ閲覧できるようファイリングして管理しています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2	7	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	4	5	0		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	5	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7	2	0	ご家族様から予定表等をご提供いただき年間行事や下校時間について把握しています。	主に土日祝日の送迎時間についてお問い合わせ頂くことがあり、早めにお伝えできるよう業務改善を行っていく
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	4	5	医療ケアが必要な利用者様は現在利用されていません	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	7	2	現在は保護者様から支援計画書を事前に頂き職員間で共有、ご利用の開始に合わせて情報を共有できるよう努めています	事前にご家族様と相談させていただき、就学前の施設の担当者様と支援会議を設ける等の方法を模索し実施していきたい
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	5	4		事前にご家族様と相談させていただき、卒後の施設の担当者様と支援会議を設ける等の方法を模索し実施していきたい
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	5	2		開催されている研修に参加し、専門機関との連携を強めていきたい

(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
者との 連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	2	7		
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	1	5	3		
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	0	0		送迎時に日頃の様子について共有しているが、必ずしも情報を網羅できているとは言い難い。面談を実施してより深い内容を共有していきたい
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5	2		
保護者への 説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	2	2	ご契約時に説明させていただいております。また内容の変更があった際は書面にて変更内容をお伝えし、新たに同意を得ております	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	4	2		送迎時の申し送りだけでは不十分と感じる所もある。面談等の希望を伺い、相談しやすい環境と信頼を築いていきたい
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2	6		
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	5	1		
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	1	月に一度、活動報告として通信広報を発行している。写真も掲載しているため個人情報に配慮したレイアウトを意識して作成しています	アンケートから請求書の送付についてご指摘があった。送付時期を早めることで現在は解消しているが、今後の郵送書類の在り方や送付方法、周知方法について改善していきたい
	③⑮	個人情報に十分注意している	7	2	0	広報では写真掲載をすることもある為、事前に掲載可能な媒体についてアンケートを取り、それについての同意書も作成し契約を交わしております	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	1	1		
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	4	0		コロナの状況から判断しご家族や地域の方々にも参加いただけるイベントも計画していきたい

(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改 善内容又は改善目標
非常時等の 対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	4	3		各種マニュアルは整備してきているが保護者様への周知については十分にアナウンス出来ていない。仕組みについて検討していきたい
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	2	4	年2回に渡り消防訓練を実施しています	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	3	1	年2回虐待防止研修を実施し知見を深めています	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	5	1	契約時に身体拘束について説明をさせていただいております。また現在は身体拘束に該当する支援を必要とする利用者様は利用されておりません	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	2	0	ご契約時にアレルギーについて確認させていただいており、対応が必要な利用者様については事前にアレルギーの内容を伺い、備え付けの厨房へ情報共有し食事提供させていただいています	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	2	2		

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 5 年 3 月 8 日

事業所名 ゆめの園みらいず若葉放課後等デイサービス 保護者等数(児童数) 39 回収数 11 割合 28.2 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	9	0	0	・知らない ・分からない	運動と学習で部屋を分けて活動し、一人ひとりの活動スペースに余裕が持てるよう配慮しております。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	7	1	0	・知らない ・分からない ・見学してみたいです	今後のコロナ状況にもよってきますが、見学会の実施を検討していきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	10	0	0	・知らない	面談と見学を実施し施設内のバリアフリーについてご説明できればと考えております。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	8	3	0		
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されている	10	1	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4	4	・知らない ・不明	現在実施できていない状況。地域イベントを通じて他校の児童との交流を実現していきたいと考えております。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	2	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	8	3	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	6	3	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	4	6	保護者会などコロナで開催されていません	保護者様のニーズを確認し、コロナ緩和された時に実施していきたいと考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	2	0	苦情がない	今後、苦情等ございましたらお申しつけ下さい。真摯に受け止め再発防止に取り組ませていただきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	8	2	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	9	2	0		
非常 時等	⑭	個人情報に十分注意している	9	0	1	分からない	個人情報の取り扱いについて広報誌等でトピックを作り周知していきたいと考えております。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明 されている	6	4	0	不明	各マニュアルの策定内容に関して広報誌等でトピックを作り周知していきたいと考えております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	5	3	0	・知らない（2件） ・不明	年2回、職員と利用者様の合同で避難訓練を行い広報誌にて実施状況をご報告させていただきます。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	11	0	0		
	⑱	事業所の支援に満足している	9	1	0	満足しています。ただ1つ、毎月の請求書のお知らせが引き落とし日直前に送られてくるのももう少し早いと準備しやすいです。郵送ではなく、利用時に連絡袋で渡してもらってもいいですし、請求書だけ先に手渡し、後日給食メニュー等を郵送でもいいと思います。	現在は郵送時期を早める事で対応させていただいております。また郵送書類完成後、来所が予定されているご利用者様については直接お渡しさせていただき対応を取らせていただいております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
 デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。